



## サンマルツァーノパーティー

これまで、りり子パーティーとして2年生に親しまれてきた「とまとパーティー」は、今年サンマルツァーノパーティーとして、行われました。トマトの種類の名前です。

不思議緑の授業で春先から育てていたトマト（サンマルツァーノ）は順調に育ち、夏にはたくさんの真っ赤な実がなりました。とった実をきれいに洗って冷凍保存。

解凍すると、するりと皮がむけたトマトをなべの中で煮込むと、おいしいトマトソースの出来上がりです。手つきもお見事。甘くて少し酸味のあるソースが完成しました。



先生をお招きしてみんなで「いただきます。」おいしいトマトソースの香りが教室中いっぱいに広がりました。もちろん、笑顔もいっぱい！子どもたちの司会とインタビューで感想を交流します。

最後に、みんなで創った歌と踊りをご披露して、たくさんの拍手をもらいました。受付、誘導、司会、配膳、片づけ・・・おもてなしの気持ちをこめて役割を果たす子どもたちの成長に胸が熱くなりました。



家で何回も何回も練習していた子どもたち。手振り身振りもそろって楽しい会になりました。



## 冬芝

寒地型芝とも呼ばれます。涼しい気候が芝生の生育に適している芝種で、0℃以下でも冬枯れすることなく、寒さに強い芝草です。冬芝の最大の魅力は、何といてもその葉色の美しさ。鮮やかな緑の芝生を一年中楽しむことができます。

## 12月の生活目標

○すみずみまで掃除をしよう

○身の回りの整理整頓をしよう

## 実感をともなう学びは本物

なぎさ公園小学校では、左記のような学習は当たり前に行われます。

栽培活動で育てた野菜を収穫して食べることはよくある取り組みです。

本校のプロジェクト学習は、教科の枠を超えて、むしろ教科をつなげて学ぶことで、深く広く子どもたちの身体に知識とともに思考力や判断力、表現力を身につける機会を与え実感をともなった学びを創ります。

不思議緑（生活科）でトマトの観察や栽培を通して、植物の成長に必要なものを発見します。

トマトの形や葉のつき方の面白さを和紙に描き絵手紙にするのは、絵画造形（図画工作）。パーティーの計画や実行のための話し合い活動では、いろいろな意見を一つにまとめる知恵を学びます。（学級活動）

音楽では、お招きした先生やみんなの気持ちを考えて歌詞を作ったり、手振り、身振りを考えたりします。歌詞に英語のフレーズが入るのは、なぎさっ子ならではの学びです。

みんなに喜んでほしい、自分も楽しみたいなどの相手や自分を大切にしながらの取り組みは何年たっても鮮明な記憶として残っています。高学年の子がトマトの香りに気づいて「今日はトマトパーティーなんだね。」と声をあげるのですから。